

寺
こよみ

一 月

一日 修正会

三日 新春かるた会

四 日 栗虫報恩講

五 日

一日 雪ん子初げいこ

一二日 御正忌準備お華束
若婦花の会

御 正 忌

一三日 一時 遠夜

一四日 一時 遠夜

一五日 十一時下村お講

一時 遠夜

夜七時半初夜

一六日 十一時浦山・板屋・

熊野・大橋お講

一時 満座

布教 三崎霊証師

住職・若院(13・14日)

三二日 仏教婦人会

寺 報

善 巧

発 行

〒 938-0862 富 山 県
下新川郡宇奈月町浦山497
白 雪 山 善 巧 寺
T E L (0765) 65-0055
F A X (0765) 65-0975

賀 正

法輪寺
善巧寺
照行寺



蓮如上人に、「仏法をあるじとし、世間を客人(まろうど)とせよ」という法語があります。上人の生き方の基本を述べられたものです。

仏法とは、釈尊のみ教えにしたがって、阿弥陀仏の本願を信じ、念仏もうしつ、愛欲も怨憎も超えた安らかな涅槃の浄土をめざす生き方のことです。それに引きかえ世間とは、名譽欲と財産欲に振り回されながら生きる世俗の生き方のことです。つまり煩惱が支配する私どもの日常を世間というのです。蓮如上人は、このような仏法と世間とに主客を立てられたわけです。仏法を主人とし、世間を客人とするということは、仏法、すなわち如来のみ教えを基準として世間を生きようとすることです。それは世俗の日常生活を、念仏の縁として生きることであるともいえましょうし、この世を仏法の真実を確かめる道場とみなして生きることであるともいえましょう。

「仏法を主(あるじ)とする」

それは念仏のなかで営まれる生活を意味していました。反対に世間を主人とし、仏法を客人とみなすような生き方とは、この世をうまく生きるための手段として仏法を利用しようとするものです。仏法を主とし、世間を客とみなす生き方は、世間を仏法化していきませんが、世間を主とし、仏法を客とするような生き方は仏法を世俗化してしまいます。世俗化した仏法には、もはや人を救う力はありません。

浄土真宗は在家仏教であるといわれます。たしかに親鸞聖人も蓮如上人も家族をもった在家的な生活をされていました。その意味で在家仏教といえましょう。しかしそれは、決して仏教を世俗化するものではありませんでした。むしろ世俗の生活に仏道としての意味をもたせていく仏教であったといえるべきでしょう。それが親鸞聖人の「非僧非俗」という言葉のもつ意味でもありました。本願寺派勸学 梯實圓和上



空華忌講話

(1)

行信教校長

利井明弘師

こんばんは。久しぶりで
ございますな。ここの僧鑑
和上の二百回忌の時に桐溪
和上、山本仏骨先生、それ
から父、私等がここへ参り
まして、御門主をお迎えし
て二百回忌があつたんです
けれども、その時書かれた
書がまだあそこに掛かつて
おります。桐溪和上が「空
華末学順忍」と書いておら
れるんです。あの時、僧鑑
和上の碑にお参りになった
桐溪和上が「私は富山生ま
れやのに参つたことがなかつ
た。これで初めて末学を名
のれる」とおっしゃったん
ですよ。桐溪和上はそのこ
とを喜んで「空華末学」と
お書きになったことを覚え
ております。

今日は、お領解文の話を
するんですけれども……。い
まから鮮妙のご示談を読ん
でみますから、自分に問わ
れているように味わってく
ださい。

「さあ、御前の領解を述べ
てみなさい」

五十余りの百姓風の男だそ
うです。

(乙答) 私はどう申し上げ
てよいか分かりませんが、
後生の一大事はしかと安
心いたしています。必ず
往生は間違い無いと心得
ています。

(和上) 確かに浄土へは参
れるか。

(乙) 何が間違つても此
れのみは違わぬと心得て

います。

(和上) 誰か僧分なり先達
の同行に会つて、心中を
聞いて貰うた事があるか。

(乙) いえ其の様な事は
まだありませんが、何時
御説教を聞きましても、
いつもしつくり我胸に合
います。

(和上) 然しそれは自分の
得手勝手にひきつけてい
るのかも知れぬ。

(乙) いえ私は聴聞する
のに、私の心はすこしも
交えません。

(和上) そんなら御前は誰
の言葉を、どう信じて、

往生は別条無いと信じて
いる。

(乙) それは御開山を始
め大徳方の御言葉を毎々
聞かして頂きますが、何
分愚痴文盲の故一つも尋
ねておりません。

(和上) そんならどなたの
どの御言葉と云う事なし
に只ぼんやりと、大勢の
言葉をおおよそに信じて
いるのか。

(乙) そうでも御座いま
せんが、私は学問ができ
ません故、御聖教などを
読む事は出来ません。

(和上) それは尤もである

が、真宗信者の
安心行状の千古
の Handbook とすべき
短い御言葉があ
るが御前は知ら
ぬか。

(乙) 存知ませ
ん。

(和上) 蓮如上人
の領解文を聞い
た事はあるか。

(乙) はい御座
います。

(和上) 覚えているか。

(乙) 人の後についてな
ら申せます。

(和上) 訳は知っているか。

(乙) よくは存知ません。

(和上) それでは困る。御
前は永らく仏法を聴聞し
ているか。

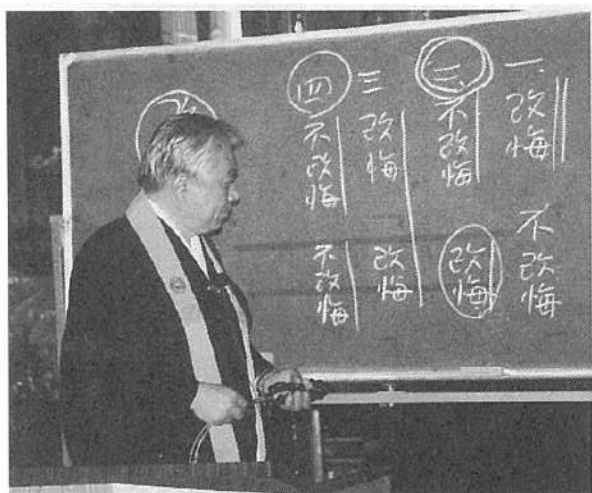
(乙) はい二十余年りも
聞いています。

(和上) 其の様な聞きかた
をするから大道をふみあ
やまるのじゃ。領解文は
真宗の法律で、安心のさ
し金じゃ。此れを離れて
安心を説き、此れを離れ
て聴聞するから、とかく
大道をふみあやまる。領
解文のしっかり解らん様
で何程聴聞したとて、決
して安心を得らるるもの
でない。

まだ続くんですけれども、
「御領解文が浄土真宗の信
心のさし金である」、と言
うております。

うちの父がね、普請中の
家の前を歩いておつたんで
すつて。すると、大工の棟





梁が屋根の上から下におる若い衆にね、「おい！ぼうずとれ」と言うたんですって。するとうちの父は立ち止まった。すると若い衆が差し金をパツと取って棟梁のそこへ投げたそうです。そこで父が「わしもぼうずやけどそれもぼうずと言うんか」と聞いたら棟梁が、「それは失礼なこと言いました。いや実は差し金のこととを我々の中ではぼうずと言うんです」「なんでそう言うんや」「ぼうずも我々と一緒に曲がつておる」。しかしここから後が大切で

す。曲がつておるけどのつべらぼうじゃない、目盛りがついている。この頃のぼうさんに本当の目盛りが付いておるんかというのがたくさんいます。自分の感性や自分の知識をうるんじゃない。お経に書いてあることを伝えなければ。お経で目盛りをうたなさんならん。差し金とはちがう竹の物差しがありますね、あれは一寸や一尺で赤い印がしてあるけど、あれが間違うとつたらあかん。あの印がバン、バン、バンとうつてあるのが、実は領解文です。浄土

真宗の安心の差し金やと鮮妙が言うてゐるんです。今度こちらに来るまでにきつと僧鎔和上も書いておられるだろうと思つて、領解文の解釈されたものを探してみたら、「改悔文略辯」というのが真宗全書に出ています。これは一

文一句を解釈してある。領解文、改悔文の全体を釈してある。浄土真宗の本派では「領解文」というけれども、お東では「改悔文」といいます。領解文も改悔文も同じです、一言一句変わりはしません。「改悔」というのは、悔い改める、間違うとつたのを「間違うとりました、如来さまの言う通りやった」と改悔、悔い改めること。「領解」はいただいて味わつとる。改悔がずうつと続くと領解になるんです。それで、「信の一念」が続くと「憶念」になる。ところが改悔の信の一念、悔い改めるつていうのは、蓮如上人の時代に異安心がたくさんあつたらしい。そこで、それらに「他力の領解した御安心を述べてみよ」つて言うたらしいんです。そしたらみんな、改悔していろんなことを言うた。それを、みんながそれぞれええかつこして言うたりするのを、蓮如上人が正されて、「改悔文」をおつくりになつ

たというのが一つあるらしいのです。それで、「領解文」と「改悔文」とは同じだとおつしやつて、僧鎔和上が「たとえば紅葉のごとし」といわれた。もみじつて紅い葉と書きますね。今年は、天候のせいで紅葉になる前に枯れたみたいで、きれいな紅葉がなかったと聞いたけど、それでも紅葉は紅葉です。それをおつしやつてるんですよ。紅くなった時も紅葉やけど、枯れて木だけになつた時も紅葉。鮮妙はどう言うてるかというところ、「百日紅のごとし」。さるすべりつて百日紅つて書くでしょ、夏ずうつと咲いてるからです。ところが今日咲き始めても百日紅つて書いてある。「信の一念」も百日紅つて言うてるでしょ。それはどこで釈してるかと言うと、今みなさんが読まれた正信偈の「憶念弥陀仏本願」て



いうところ、「憶念」つていうと、なんか相続みたいやけれども、あれは「信の一念」をさしてます。それを説明するのに「今日咲いても百日紅」と釈してるわけです。僧鎔和上は「紅葉のごとし」というおつしやつてる。そして「改悔文」を四句分別される。「四句分別」というのは、仏教の義の練り方です。

- 1 改悔の不改悔
- 2 不改悔の改悔
- 3 改悔の不改悔
- 4 不改悔の不改悔

報 恩 講

10 / 19 ・ 20



お道具みがき

俊之法師三回忌法要

10 / 20

数珠かけて 佛の姿 十回忌

釈俊之

「改悔の不改悔」というのは、お領解文はつらつらつと云うけれども心には一つも改悔しとらん。有り難げなことをいうばかり。これはあかん。

次は「不改悔の改悔」これは、お領解文も言えないけど、こんな私でも救うていただけると安心はある。これが「不改悔の改悔」。その次は「改悔の改悔」です。心も口も改悔しとるわけですね。

「不改悔の不改悔」、これはもう初めから信じとらんのですが、この中で一番いいのはどれだと思います？「改悔の改悔」やと思いますわね。「如実修行相応という」って書いてあるんだから。ちょっと読んでみましょう。

三には改悔の改悔。これは心口相應の人なり。蓮師のつねに改悔を沙汰し玉ふは。正しくこれなり。この機は心の領解が。また口へも出るゆへに。改悔も信心

なり。信心も改悔なり。口の改悔と心の信心とが相應して不二相離。これを如實修行と云。

と書いていて、一番いいのは「改悔の改悔」とはちがうんですね。浄土真宗は「不改悔の改悔」です。これこそが浄土真宗の実機である。はじめ、何遍よんでもわからなかったです。「改悔の改悔」のほうがストリートですね。

ところが、僕のじいさん、興隆はこの百五十回忌に来てるんです。それが招待されざる客やった。百五十回忌の前の晩に、「たのもう！」と容貌魁偉な僧侶があらわれた。聞いてみたら「五百住の利井や行信教校や」と言うておる。そして明るる日、満堂のお同行に説法獅子吼し、満堂の同行が感動にむせんだと書いてある。弟から聞いたんです。そのじいさんが、すごいじいさんで感激家だったんです。詩人ですね。御

信心いただいて喜びに溢れたんです。お寺で一時間前に釣鐘つくでしょ。そして、御安心いただいて喜びに勇んでるうちのじいさんは庫裡へもどらずに周囲の田んぼを歩きまわるんです。それで、耕してるお百姓さんをつかまえて、「後生の一大事をほつといてなんちゅうことをしておるか！」と言うて鋤をはずさしたっていうんですよ。そしてみんなを本堂へ連れてきたらしい。しかし、そのうち、釣鐘が聞こえるとみんな「またお寺さんが来る」と言つて隠れるようになったっていうんですね。それほど喜びに溢れたじいさんが父の鮮妙に講演から帰ってきたら聞いたんです。「今までいただいてる思うてたけど、わしの信心のうなつてしもた。なんでやる？どうしたらええんやろ？」で。そして「鮮妙が、「いただいたと思うたんは誰や？」「それはわしが思うたんや」。「のうなつたん思うたん誰



岡田設計士、大薮建築へ感謝状



ご講師 藤沢信照先生と

や?」「わしが思うたんや」。「そうやろ、あるとかなないとか自分で決めてるような、そういうもので御信心は決まらん。そういうあやふやな心のやつやから、必ず救おうとおっしゃった。必ずは向こうについてある、阿弥陀さまのほうについてある。必ずお浄土間違いなし、お前を生まれさすとおっしゃってる。」そう言うたら、安心したそうです。僕はこれを読んだ時に、「不後悔の改悔」というのはそういうことか。こっち側では決められんけれども、御本願を聞いて「こんな私でも救われる」と聞いた人なんだなと。

それなら「改悔の改悔」はどうなるかというと、こう書いてあります。

善惡の字しりがほは、おほそらごとのかたちなりとたまへり。況や在家俗人に於てをや。

かしこそうな顔するな、

いただいたいたいたと言うな。一人で、それぞれの生き方で喜んだらいいじゃないかって言うんです。一番が「不後悔の改悔」、二番が「改悔の改悔」です。「改悔の不後悔」「不後悔の不後悔」これは両方ともあかん。両方ともあかんけど、これがまたおもしろいんですわ。

喩はここに二人の人あらん越中より越前に行かんことを問に。人これを教ゆれとも。二人とも教にしたかはす。一人は教を疑て越後の方へ趣き。一人は何國へも往かすしてこれを疑ふ。此に越前の人來て。さきの教るところを證明するが故に。疑つきて二人ともに越前に趣んと欲す。然るにさきの越後の方へ行し人は。もとの越中へもどらされは。加賀を経て越前に至ることあたはす。又いづくへも往かすしてとどまりし人は。これより直に越前に趣くに何の障もなきか如し。越後

へ往きし人とは第一の人なり。これより直に趣くとは第四の人なり。故に他力に本づく日には。第四は第一にまさり。法縁を結ぶに由らは。第一は第四より勝るなり。

するとどうなりますか? これは第一より第四のほうが早い。わかつとるような顔してるやつがいかな、自分のやりたいことやるやつが一番いいかんつて。これが、僧銘和上の「改悔文」の釈です。おもしろいですね。「不後悔の改悔」これが浄土真宗の実機である。「改悔の改悔」はちよつとかしこすぎる、で、何にもわからんやつのほうが、わかつた顔しとるやつよりましや、と。これが「改悔文略辯」の大綱であります。そういう上で、さて、領解文をどういただくか。自分はこれのどれに当てはまるか。それを、今度はお領解文で一つずつ味わってみたいと思います。(つづく)

第三回善巧寺ゴルフ大会

10/3

快晴の十月三日、棚山ゴルフ倶楽部に於いて善巧寺ゴルフ大会が開催されました。魚津、下村、栗虫、浦山、富山、愛本新、下立、中新、中陣等からの参加者十七名。「たたけばたたく程会話が沢山できます」とほのぼのムードが良い感じでした。

門徒会館で打上げ&表彰式



優勝

川口信行

さん

(下立)

次勝

新保満夫

さん

(下村)

ベスグロ

川内一美

さん

(栗虫)

ベストド

レッサー賞

野崎斎治

さん

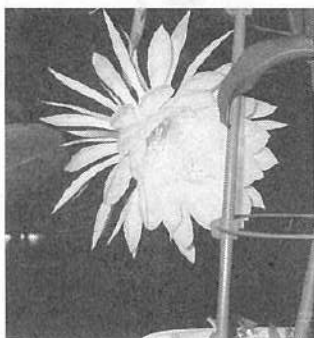
(愛本新)



雪ん子シニア、青少年育成宇奈月町民会議から表彰

待ち侘びし 月下美人に
酔いし夜

喜子(前坊守)



9月25日夜 月下美人を鑑賞



寺
ごよみ

二月

一日 浦山お講

二日 花の会

五日 三日市報恩講

九日 生地荻生報恩講

一〇日 雪ん子砺波公演

一三日 下立お講

一六日 音沢本山助成会

一七日 下立報恩講

一八日 舟見報恩講

一九日 入善八幡泊報恩講

二四日 栃屋熊野報恩講

二六日

寺
ごよみ

三月

一日 浦山お講

二日 花の会

二日 浦山報恩講

一〇日 第二回カラオケ

七日 仏婦連盟総会

一四日 栃沢お講

二二日 教化推進協議会

二七日 雪ん子二〇周年記念第一弾春の公演

本願寺新報 1999年(平成11年)1月1日 金曜日 (8)



公演前のラスト練習はたい本気で、子どもたちも真剣に動き回った。富山県宇奈月町・善巧寺



基本的な動作練習は欠かせない

富山県宇奈月町・善巧寺
雪ん子劇団
雪ん子劇団は、今年で創設二十五年になります。この間、地域の子供たちを中心に、数々の公演を行い、多くの人々に喜ばれてきました。今年も、雪ん子劇団の活動は、地域の子供たちの成長を支援し、地域文化の発展に貢献していきます。

地域で輝ける人に

本願寺新報1月1日号を
修正会参拝の方に進呈



布教

福井西宮寺住職 三崎霊証師

御正忌 報恩講

一月十三日 昼一時 速夜
十四日 昼一時 速夜
十五日 十一時 下村お講
十六日 十一時 浦山・杉屋・熊野・大橋お講
七時半 初夜
昼一時 速夜
昼一時 満座

カラオケ出場者 募集 ぜびどうぞ



第二回カラオケ大会を予定通り行いますので、自薦他薦多数ご参加下さい。申込みは総代さんか直接寺へ

時 三月七日 午後一時

所 門徒会館ホール

会費 男 千円
女 五百円
(のみのものおまみ代)

申込み

二月二十八日まで

ご寄進

お手植え記念樹石碑二本
丸田石材店



雪ん子劇団

二十周年企画を 一緒に

十一月二十五日雪ん子劇団は二十周年を迎えます。三月二十七日の春の公演を皮切りに、記念公演、記念展、記念誌を予定しています。

舞台に興味のある人、展示に関心のある人、本づくりを得意とする人、一緒に企画、運営に携わって下さい。ご一報をお待ちします。
Tel 六五〇〇五五

掲示板設置

住職継職奉告法要を記念して住職個人へのお祝いをいただきましたので、夜でも明るい掲示板を設置しました。

合 掌

昨日の次は今日その次は明日という連続の毎日なのですが、大晦日、元日はなぜかちがう感じですね。過ぎし一年を振り返ってみましょう。

- 本山では蓮如上人五百回遠忌法要が勤まり、団体でお参りしました。
- 四年に一度の世界仏教婦人大会が日本で開催され、三ヶ寺で参加しました。
- 俊之法師三回忌法要が勤まりました。
- 空華忌には行信の学生OBの方々のご参勤をいただきました。
- はじめてのカラオケ大会更に盛んにしましょう。
- 雪ん子鹿児島公演も大事件でした。

今年も今日一日今日一日お聴聞を。
南無阿弥陀仏

